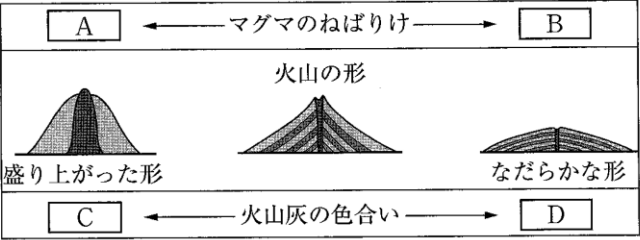
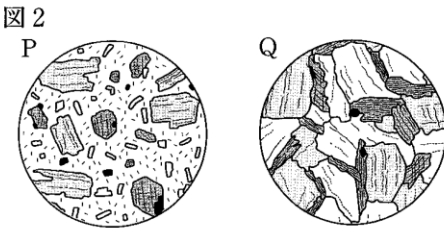


(1) 図1は、マグマのねばりけ、火山の形、火山灰の色合いをまとめたものです。図のA～Dにあてはまる語句の組み合わせとして最も適当なものはどれですか。次から1つ選び、記号で答えなさい。



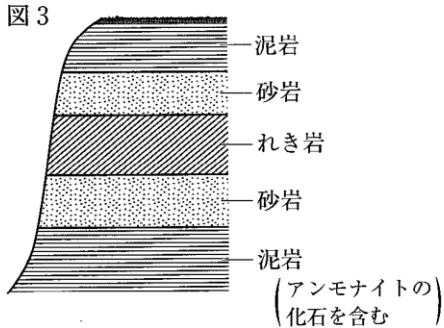
- ア A…弱い B…強い C…白っぽい D…黒っぽい  
イ A…弱い B…強い C…黒っぽい D…白っぽい  
ウ A…強い B…弱い C…白っぽい D…黒っぽい  
エ A…強い B…弱い C…黒っぽい D…白っぽい

(2) 図2は、2種類の火成岩の表面を表したものです。これについて次の各問いに答えなさい。



- ① 図のPの火成岩のつくりを何組織といいますか。名称を答えなさい。  
② 次のうち、図のQの火成岩と同じつくりの火成岩の組み合わせはどれですか。1つ選び、記号で答えなさい。  
ア 安山岩、花こう岩                      イ 安山岩、玄武岩  
ウ はんれい岩、花こう岩                エ はんれい岩、玄武岩

(3) 図3は、川から海に流れこんだ堆積物でできた地層です。これについて次の各問いに答えなさい。ただし、この地域では地層の上下が逆転するような大地の変化は起こっていません。



- ① 図の地層が堆積する間にこの地域の水深はどのように変化したと考えられますか。最も適当なものを次から1つ選び、記号で答えなさい。  
ア しだいに浅くなっていった。                      イ 一度深くなったあと、浅くなっていった。  
ウ しだいに深くなっていった。                      エ 一度浅くなったあと、深くなっていった。  
② 次のうち、図のアンモナイトの化石を含む泥岩の層より上の地層で見つかる可能性がない化石はどれですか。2つ選び、記号で答えなさい。  
ア フズリナ                      イ ナウマンゾウ                      ウ ビカリア  
エ サンヨウチュウ                オ キョウリュウ

- (2)① 図2のPは石基に斑晶が散らばる斑状組織をもつ火成岩で、火山岩です。図2のQは大きな結晶が組み合わさってきた等粒状組織をもつ火成岩で、深成岩です。  
② 安山岩と玄武岩は火山岩、花こう岩とはんれい岩は深成岩です。  
(3)① 粒の小さいものから大きいものの順に泥岩、砂岩、れき岩です。堆積物の粒が小さいものほど、海岸から遠く、深いところに堆積します。  
② フズリナとサンヨウチュウは古生代、アンモナイトとキョウリュウは中生代、ナウマンゾウとビカリアは新生代の示準化石です。ふつう、地層は下から上に堆積するので、中生代より新しい時代の地層には、古生代の生物の化石は見つかりません。

(1)	ウ	11
(2)	①	はんじょう 斑状                      組織
	②	ウ                      13
(3)	①	エ                      14
	②	ア, エ                      順不同完全答